

ニュージーランドのワンガヌイという町に留学して 8 か月がたちました。南半球にあるニュージーランドでは季節が日本と反対になるので、そろそろ春の初めに差し掛かるころです。ここでは私が先月発見したことを共有したいと思います。

#### 〈clothing bin〉

これはクロージングビンといわれるもので、洋服回収ボックスです。私が見たものはスーパーマーケットの駐車場にありました。ここで回収された洋服は癌治療を受けている子供たちに寄付されるそうです。



#### 〈校外学習〉

先週、私がとっている中国語のクラスの生徒と校外学習に行きました。そこではカンフー体験をし、中華料理をいただきました。この学校では生徒一人ひとりがそれぞれの授業を取っているので学年全体で校外学習に行くことがなく、今回も 20 人程度の少人数で行きました。また小規模なこともあり、先生が企画したら学校の承諾がなくとも簡単に行けるそうです。この校外学習も当日の 6 日前に決まったのでカリキュラムの柔軟性に驚きました。



#### 〈踏切〉

ワンガヌイは東京より広い土地を持っていますが電車は通っていません。しかし貨物列車があり、線路が町中にもあります。この踏切には遮断桿がなく列車がくるか常に自分で確認してから渡る必要があります。音で列車が来ることを知らせてくれますが、音楽をきいている人や聴覚障害の方には不便だなと感じました。より日本のバリアフリーや安全性が好きになりました。



#### 〈ネズミ捕り〉

ホストファミリーと海にでかけたときにネズミ捕りを発見しました。日本ではあまり一般的ではなく、さらにこの海岸は人気で訪れている人が多かったのが驚きました。ニュージーランドにはネズミが多く生息していて家の屋根裏やキッチンなどにもよくあらわれるそうです。私の友達の家でも壁からネズミの声がよくするそうです。

